



## 2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月12日

上場会社名 OSJBホールディングス株式会社  
 コード番号 5912 URL <https://www.osjb.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大野 達也  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画担当 (氏名) 橋本 幸彦  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-6220-0601

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	13,898	16.1	750	10.4	775	10.1	582	2.0
2020年3月期第1四半期	11,972	0.4	838	25.2	863	24.0	570	32.0

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 634百万円 (16.4%) 2020年3月期第1四半期 544百万円 (36.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	4.92	
2020年3月期第1四半期	4.78	

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載をしておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	52,384	32,999	63.0	278.74
2020年3月期	52,173	33,318	63.9	281.44

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 32,999百万円 2020年3月期 33,318百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		8.00	8.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		0.00		8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,000	3.5	3,400	10.2	3,400	13.2	2,200	67.8	18.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	122,513,391 株	2020年3月期	122,513,391 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	4,127,361 株	2020年3月期	4,127,104 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	118,386,185 株	2020年3月期1Q	119,541,441 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、[添付資料]3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 受注高、売上高及び受注残高の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、内外で新型コロナウイルス感染症の影響が引き続きみられるもとで、依然として厳しい状況にあります。輸出・生産はともに減少傾向が続き、企業収益も急速に減少するなか、経済活動の再開に伴う個人消費の持ち直しの動きにより企業の業況感に改善の兆しがみられるものの、景気は全体として低迷傾向が続いております。

一方、公共投資につきましては、国の令和元年度一般会計予算の補正予算において約1.6兆円の予算措置が講じられたことにより、公共事業関連費は、前年度を上回っております。公共工事請負金額も対前年比103.4%と高水準で推移し、令和2年度当初予算の公共事業関係費がほぼ前年度並みの0.8%減となっていることから、関連予算執行の効果発現と併せ、堅調に推移しております。

このような状況におきまして、当社グループ全体で受注活動に取り組んだ結果、当第1四半期連結累計期間の受注高は、107億7千9百万円（前年同四半期比0.5%減）となりました。前年同四半期比で建設事業においては減少となりましたが、鋼構造物事業の増加により、第1四半期連結累計期間の実績としては例年の水準を確保しております。

当第1四半期連結累計期間の主要な受注は、以下のとおりであります。

#### (建設事業)

- ・ニューマチックケーソン工事  
鹿島建設株式会社「都下水江東ポンプ所ポンプ棟建設その2」
- ・コンクリートの新設橋梁工事  
国土交通省中部地方整備局「令和2年度 42号泉第2橋PC上部工事」
- ・橋梁の補修補強工事  
株式会社柿崎工務所「村山大橋補修工事」

#### (鋼構造物事業)

- ・鋼構造の新設橋梁工事  
西鉄春日原高架H25年度1工区JV「Kctp5 ラーメン高架橋（工場製作）」

売上につきましては、大きな工程の遅れもなく進捗が順調に推移したことにより、売上高は138億9千8百万円（前年同四半期比16.1%増）となりました。また、受注残高につきましては、上記の受注及び売上の状況により、750億7千6百万円（前年同四半期比15.9%増）となりました。

損益面では、売上総利益は17億3千5百万円（前年同四半期比5.6%減）、営業利益は7億5千万円（前年同四半期比10.4%減）、経常利益は7億7千5百万円（前年同四半期比10.1%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億8千2百万円（前年同四半期比2.0%増）となりました。

なお、セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① 建設事業

当セグメントにおきましては、売上高は124億6千万円（前年同四半期比14.9%増）、セグメント利益(営業利益)は9億3百万円（前年同四半期比1.6%減）となりました。

#### ② 鋼構造物事業

当セグメントにおきましては、売上高は14億1百万円（前年同四半期比26.8%増）、セグメント損失(営業損失)は1億5百万円（前年同四半期はセグメント利益(営業利益)1百万円）となりました。

#### ③ その他

太陽光発電による売電事業及び不動産賃貸事業により、売上高は3千5百万円（前年同四半期比45.8%増）、セグメント利益(営業利益)は3百万円（前年同四半期比76.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は523億8千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億1千1百万円増加しました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ4.7%減少し、397億1千2百万円となりました。これは、受取手形・完成工事未収入金が8億7千8百万円増加しましたが、現金及び預金が26億5千1百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ20.6%増加し、126億7千2百万円となりました。これは、建物が5億9千6百万円、土地が19億5千8百万円増加したことなどによるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ4.3%増加し、151億7百万円となりました。これは、支払手形・工事未払金が12億1百万円、未払法人税等が10億5千4百万円減少しましたが、未成工事受入金が26億4千3百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ2.1%減少し、42億7千8百万円となりました。これは、長期借入金が1億7百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1.0%減少し、329億9千9百万円となり、自己資本比率は63.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年5月21日に公表いたしました「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の業績予想数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,223	11,571
受取手形・完成工事未収入金	24,328	25,206
未成工事支出金	567	761
材料貯蔵品	166	192
立替金	1,198	752
未収還付法人税等	1	40
未収消費税等	918	922
その他	265	267
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	41,667	39,712
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,167	1,763
機械及び装置（純額）	2,405	2,276
土地	2,977	4,935
建設仮勘定	406	111
その他（純額）	179	199
有形固定資産合計	7,136	9,285
無形固定資産		
その他	731	714
無形固定資産合計	731	714
投資その他の資産		
投資有価証券	2,259	2,307
破産更生債権等	646	646
繰延税金資産	115	101
その他	311	310
貸倒引当金	△695	△694
投資その他の資産合計	2,637	2,671
固定資産合計	10,505	12,672
資産合計	52,173	52,384

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	8,984	7,782
1年内返済予定の長期借入金	285	285
未払金	350	337
未払法人税等	1,172	117
未成工事受入金	2,459	5,102
預り金	779	937
賞与引当金	—	279
工事損失引当金	44	31
完成工事補償引当金	76	77
その他	334	156
流動負債合計	14,486	15,107
固定負債		
長期借入金	786	679
長期預り保証金	—	38
株式報酬引当金	22	30
退職給付に係る負債	2,738	2,755
繰延税金負債	821	774
固定負債合計	4,367	4,278
負債合計	18,854	19,385
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	459	459
利益剰余金	32,977	32,606
自己株式	△963	△963
株主資本合計	33,472	33,101
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	315	353
退職給付に係る調整累計額	△470	△456
その他の包括利益累計額合計	△154	△102
純資産合計	33,318	32,999
負債純資産合計	52,173	52,384

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高		
完成工事高	11,972	13,898
売上原価		
完成工事原価	10,133	12,162
売上総利益		
完成工事総利益	1,839	1,735
販売費及び一般管理費	1,000	985
営業利益	838	750
営業外収益		
受取利息及び配当金	15	16
特許権使用料	10	8
その他	28	26
営業外収益合計	53	52
営業外費用		
支払利息	2	1
前受金保証料	16	18
支払手数料	2	2
その他	7	5
営業外費用合計	28	27
経常利益	863	775
特別損失		
工場再編損失	58	—
特別損失合計	58	—
税金等調整前四半期純利益	805	775
法人税、住民税及び事業税	250	250
法人税等調整額	△16	△56
法人税等合計	234	193
四半期純利益	570	582
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	570	582



四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	570	582
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41	38
退職給付に係る調整額	15	13
その他の包括利益合計	△25	52
四半期包括利益	544	634
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	544	634
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年6月21日 定時株主総会	普通株式	956	8.00	2019年3月31日	2019年6月24日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年6月24日 定時株主総会	普通株式	953	8.00	2020年3月31日	2020年6月25日	利益剰余金

(注) 2020年6月24日開催の定時株主総会による配当金の総額には、株式報酬制度に係る信託(日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口))が保有する当社株式に対する配当金6百万円が含まれております。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 3	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	鋼構造物 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,841	1,105	11,947	24	11,972	—	11,972
セグメント間の内部売上高 又は振替高	46	94	140	—	140	△140	—
計	10,888	1,200	12,088	24	12,112	△140	11,972
セグメント利益	917	1	918	14	933	△95	838

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△95百万円には、セグメント間取引消去12百万円、各セグメントに配賦していない全社費用△107百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費、当社（OSJBホールディングス㈱）における発生費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 3	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	鋼構造物 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	12,460	1,401	13,862	35	13,898	—	13,898
セグメント間の内部売上高 又は振替高	26	30	56	2	58	△58	—
計	12,486	1,432	13,918	38	13,956	△58	13,898
セグメント利益又は損失(△)	903	△105	797	3	800	△50	750

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額△50百万円には、セグメント間取引消去34百万円、各セグメントに配賦していない全社費用△84百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費、当社（OSJBホールディングス㈱）における発生費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業及び不動産賃貸事業であります。

3. 補足情報

(1) 受注高、売上高及び受注残高の状況

I 受注高

区 分	前第1四半期 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	増 減		前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建設事業	10,006	9,245	△760	△7.6	55,429
鋼構造物事業	801	1,498	696	86.9	9,943
その他	24	35	11	45.8	68
合 計	10,832	10,779	△52	△0.5	65,441

II 売上高

区 分	前第1四半期 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	増 減		前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建設事業	10,841	12,460	1,618	14.9	47,805
鋼構造物事業	1,105	1,401	296	26.8	5,284
その他	24	35	11	45.8	68
合 計	11,972	13,898	1,925	16.1	53,158

III 受注残高

区 分	前第1四半期 (2019年6月30日)	当第1四半期 (2020年6月30日)	増 減		前連結会計年度 (2020年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建設事業	59,173	64,418	5,244	8.9	67,633
鋼構造物事業	5,598	10,658	5,060	90.4	10,561
その他	—	—	—	—	—
合 計	64,771	75,076	10,304	15.9	78,194